

集団生活の中で時間を大切にする態度を育成する指導法の工夫

—生徒の時間の使い方に視点を当てて—

<ねらい>

道徳の授業で時間の使い方について自分を振り返り、職場で働く人たちから時間を有効に使う工夫や効率よく取り組む方法を知り、学校生活に生かしていく。

教師の支援



手だて1
道徳

時間が守られていないのは
どんなとき？

◎葛藤資料から自分ならどうしているのか考える。

◎入学してからの自分がどの程度変わったのか振り返り見つめ直す。

手だて2
職場見学

◎時間を有効に使う方法を教えてもらう。
・職場で働く人たちに聞いてみる。
・仕事をする上で時間を守ることはどのくらい重要なことか。
・時間を上手く使うコツがあれば教えてもらう。

生徒の活動の様子

◎学校生活を振り返ってみよう！！

- ・教科連絡を聞いていて、授業に遅れてしまったなあ
- ・部活で片付けていたら下校時刻が守れなかったなあ
まずい！！ どうしよう・・・守らなくちゃ・・・

道徳「二通の手紙」

◎動物園に幼い姉弟だけを入園させたことによって、大きなことに発展してしまう。あなただったら規則を破ってまでも姉弟を入園させるでしょうか。

・弟の誕生日なら特別に入園させてやるよ 10名

・二人だけで、何かあったら責任がもてないよ 25名

◎姉弟が遅れてしまったことと自分の生活を比べてみよう。
・幼いから時間が経つのを忘れてしまったんだ。自分は判断できるんだから、もっと時間を意識しよう。

具体的にどうすればいいかな？

総合「職場見学」

◎時間を上手く使う方法を教えて下さい。

- ・手順を考えて、どのように仕上げていくのか見通す。
- ・常に時間を意識しながら緊張感をもって取り組む。
- ・手際のよい方法を見つけて協力して取り組む。
- ・経験を重ねて改善していく。

生徒の変容



なるほど！
こうすればいいんだ

- ・5分前行動が多くなったよ！
- ・当番以外でも協力するようになってきたよ！
- ・アドバイスを参考にしながら取り組めるようになってきたよ！



日常の取組



凡事徹底

(普段から時間を守ることを徹底しよう)

